



おなづか



<http://www.ota-school.ed.jp/onazuka-es/>

発行者 大田区立おなづか小学校 校長 酒井 敬子

表現することを恐れずに

校長 酒井 敬子

インフルエンザ対応に追われた10月でしたが、ようやく状況が落ち着き、校内は学芸会モードに切り替わってきました。今年は4年ぶりに、全校児童が参集する学芸会を開催いたします。

さて、突然ですが皆さんは月曜日が好きでしょうか。好きな人はあまり多くないかもしれませんが、私も例にもれずそうなのですが、校長になってからその思いが一層強くなりました。理由は、全校朝会での「校長先生のお話」です。

その時期に合った、子どもたちの興味を惹くような話題を毎週探します。これはわくわくする作業なのですが、「全校児童の前に立って話す。」ことは、何回経験してもどきどきして心が揺らぎ、月曜日の憂鬱につながります。そんな緊張時にいつも浮かぶのは、「あれをやり遂げられたのだから、大丈夫。」という思いです。

「あれ」とは、学生時代の経験です。私は、高校・大学と創作ダンス部に所属していて、年に数回、公演を行ったりコンクールに出場したりしていました。大学2年生の時に神戸で行われた全国大会の決戦大会の緊張感は、30年以上経った今でも忘れられません。緊張感に押しつぶされそうになりながらも仲間と全力で踊り、自分たちの思いや考えを表現できたことは、一生の宝物になっています。

自分の思いや考えを表現することは、簡単なことではありません。「うまく言えるかな。」「人に分かってもらえるかな。」「失敗して笑われたらどうしよう。」「・・・様々な心の葛藤があります。経験を重ね心を強くしていくことが、この葛藤を乗り越えられる唯一の方法なのでしょう。

学校には毎日のように、「表現すること」に伴う緊張の場面があります。授業中の挙手や発言、指名されて行う音読、日直や係活動の発表、高学年になると委員会活動での発表、そして大きな行事での発表場面等です。これから練習が本格的になる学芸会は、まさにこの大舞台となります。自分自身の思いや考えを、恐れずに堂々と表現する力を育てるための貴重な学びの場として、練習から本番まで、教員一丸となって取り組ませていきたいと思えます。



11月の行事

日	曜	行 事
1	水	特別時程
2	木	家読始 (11/30 まで)
3	金	文化の日
4	土	東京都教育の日
6	月	全校朝会 (外) 委員会活動
7	火	消防署見学 (3年)
8	水	通常時程 小中一貫教育の会
9	木	音楽朝会
10	金	安全指導
13	月	全校朝会
14	火	
15	水	特別時程 午前授業
16	木	学芸会リハーサル・写真撮影
17	金	学芸会1日目 (児童鑑賞日)
18	土	学芸会2日目 (保護者鑑賞日) 5時間授業 (給食あり) 補習③
20	月	振替休業日
21	火	蓮沼中学校見学会 (6年)
22	水	特別時程
23	木	勤労感謝の日
24	金	避難訓練・起震車体験 (3・4・5年) 午前授業 (1・2年)
27	月	クラブ活動
28	火	
29	水	特別時程 午前授業 (2-1以外)
30	木	特別時程 就学時健康診断 午前授業 家読終

スクールカウンセラー出勤日

*毎週月曜日・毎週金曜日 変更することがあります。

学芸会について

学芸会委員長

令和元年度以来4年ぶり、1年生から4年生は初めての学芸会になります。セリフの言い方、振りなど、役の表現を自分たちで考え、演じます。また、全学年体育館に集まって鑑賞を行いますので、友達や他学年の表現の良さも感じることができます。

保護者の皆様も、子どもたちの発表をぜひお楽しみください。

別紙、「学芸会のご案内」をよくご覧ください。